

2020年8月3日

一年を通して甘くて美味しいフレッシュなイチゴ“あぼろベリー®”が ミニストップの「まるごといちごのショートケーキ」に

日清紡ホールディングスが完全制御型植物工場で栽培しているイチゴ“あぼろベリー”が、大手コンビニエンスストア「ミニストップ」のスイーツ「まるごといちごのショートケーキ」（7月28日新発売）に採用されました。全国販売されたミニストップの「まるごといちごのショートケーキ」で、一年を通していつでも甘くて美味しいフレッシュな“あぼろベリー”を是非ご堪能ください。

ミニストップ 「まるごといちごのショートケーキ」



写真提供：ミニストップ株式会社

（注意）「まるごといちごのショートケーキ」の販売数量が“あぼろベリー”の供給量を超えた場合、他のイチゴが使用されることもあります。

“あぼろベリー”の栽培工場



収穫された“あぼろベリー”



国産の美味しいイチゴは冬から春にかけてしか収穫されません。夏から秋にかけては、食味の劣る外国産イチゴが需要の大部分を賄っています。

そこで、日清紡ホールディングスでは、これまで不可能とされていた完全制御型植物工場での美味しいイチゴの通年栽培に取り組み、2011年、国内で初めて量産栽培に成功しました。現在は、徳島事業所と藤枝事業所の2拠点であぼろベリーを通年栽培し、植物工場ならではの安全・安心なイチゴを和洋菓子メーカーなどに供給しています。今回は競争の激しいコンビニ業界のスイーツにも初めて採用されることとなりました。

2017年からは新たなビジネスモデルとして、オリジナルで開発したイチゴ栽培設備の販売と栽培ノウハウの提供も開始しています。日清紡グループのセンシングや情報通信などのIT技術を駆使し、栽培環境を完全にコントロールできる植物工場の利点を最大限活用することで、高品質での安定供給を実現しています。

人口増加や気候変動・異常気象による食糧不足、食品ロスといった食に関する問題は、世界的な大きな課題のひとつです。日清紡グループは、「環境・エネルギーカンパニー」グループとしてこのビジネスモデルを拡大することで、食の安全・安心・安定にも取り組んでまいります。

以上